











※特殊組織型（小細胞癌など）を除く

対象 (FIGO2008)	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/適応外薬
Stage IA	単純 or 準広汎 or 広汎 子宮全摘術 			
Stage IB1	広汎子宮全摘術 ± 術後補助療法 	JCOG1101 腫瘍2cm以下に対する 準広汎子宮全摘術 2012.12→2022.8 	JCOG1402 (放射線治療グループと共同) 術後再発 高リスク群に対する IMRT-同時化学放射線療法 ¹⁾ 2017.4~2021.5→2026.5 IMRT：強度変調放射線治療 	GOG 263 術後再発中リスク群に対する術後補助CCRTvs 術後 単独RT (Phase III) 2010.4~ RTOG 0724 術後再発高リスク群に対する術後補助CCRTvs CCRT + TC (Phase III) 2009.9~
Stage IB2	再発中リスク群 - 術後補助放射線療法 	JCOG0102 術前化学療法 2004. 11→2005. 4 	JGOG 1082 (AFTER試験) 再発高リスク術後群に対する術後補助シスプラチンCCRT vs. 術後補助化学療法(TP or TC) (Phase III) 2019.8 ~	CALLA試験 IB2-IIB (リンパ節転移陽性) IIIA-IVA CCRT vs. CCRT + Durvalumab (Phase III) 2019.2~2021.4 KEYNOTE-A18 IB2-IIB (リンパ節転移陽性) III-IVA CCRT vs. CCRT + Pembrolizumab 2020.5~
Stage IIA	再発高リスク群 - 同時化学放射線療法 ¹⁾			
Stage IIB	(同時化学)放射線療法 ¹⁾			
Stage IIB (bulky)				
Stage III				
Stage IVA				
Stage IVB	局所治療で制御可能	JCOG0505 局所治療で制御不能 TP療法 vs. TC療法 2009.11→2011.12	JCOG1311 Tri-TC±Bev vs. ddTC±Bev (Phase II/III) 2015.10~2019.11→2021.11 	局所治療で制御不能 KEYNOTE-826 TP(TC)+Bev vs. TP(TC)+Bev+Pembrolizumab 2018.8-
再発	手術 または (同時化学)放射線療法 ¹⁾	局所治療で制御不能 TP療法・TC療法等の化学療法±ベバシズマブ* または 緩和治療	局所治療で制御不能 BEATcc TP(TC)+Bev vs. TP(TC)+Bev+Atezolizumab 2018.8-2021.8	
	標準化学療法後に増悪しマイクロサテライト不安定性を有する ペムプロリスマブ単剤療法			

1) 同時化学放射線療法(CCRT)：化学療法(標準はシスプラチン 40 mg/m²/w 5-6回投与)と外部照射(全骨盤照射)±腔内照射の同時併用
 TC：パクリタキセル+カルボプラチン、Tri-TC：3週毎のTC、ddTC：パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎に投与するTC
 TP：パクリタキセル+シスプラチン * 2016年5月 本邦でもベバシズマブ(Bev)が子宮頸癌に適応拡大となっている

対象 (FIGO2008)	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬	
Stage IA	旧Stage IA 類内膜癌G1: 子宮体癌基本手術 オプション: 妊孕性温存療法 		ANZGOG-ENDO3 推定I期症例 TH+BSO+センチネルLN生検 vs TH+BSO 第III相試験 (登録中)	REMPA (JGOG2051) 妊孕性温存療法後の子宮内再発への MPA療法 第II相試験 (登録中)	FELICIA 妊孕性温存療法 MPA単独 vs MPA+Metformin (750mg) vs MPA+Metformin (1500mg) 第IIb相試験 (登録中)
Stage IB	類内膜癌G1を除く Stage IA Stage IB-IV: 子宮体癌基本手術+後腹膜リンパ節 手術+術後補助化学療法* (ドキシソルピシン+シスプラチン またはパクリタキセル+カルボプラチン)		再発中・高リスク群の術後補助療法	PORTEC-4a 統合分子リスクプロファイルに 基づいた術後放射線療法 腔内照射 vs 骨盤外照射 第III相試験 (登録中)	
Stage II	*低リスク(類内膜癌G1/G2で Stage IA/IB、脈管侵襲なし) 以外の場合には術後補助化学療法	<div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p>JCOG1412 Stage IB-IIIC: 子宮体癌基本手術 +骨盤リンパ節 郭清 vs. +傍大動脈リン パ節郭清 2016.12~ </p> </div>	GOGO-EM3 TC+エビルピシン vs TC+ドキシソルピシン vs ddTC 第II相試験(追跡中)	ECLAT (AGO) IB-II期, IA期 G3/特殊, LN腫大なし 子宮体癌基本手術 vs 子宮体癌基本手術+PLN+PAN 第III相試験 (登録中)	Keynote-B21 (ENGOT-en11) 根治手術後の再発 高リスク群
Stage IIIA	手術オプション		EORTC-55102(ENGOT-en2) TC vs 経過観察(両群小線源療法許容) 第III相試験(追跡中)	進行再発症例の初回化学療法 DUO-E (ENGOT-en10) TC vs TC+Durvalumab vs TC+Olaparib+Durvalumab 第III相試験 (登録中)	術後補助化学療法 TC vs TC+Pembrolizumab 第III相試験 (登録中)
Stage IIIB	Stage IA 腹腔鏡下子宮体癌基本手術+骨盤リン パ節郭清		NRG-GY020 high intermediateのdMMR類内膜癌 小線源療法or骨盤照射 vs 小線源療法or骨盤照射 +Pembrolizumab 第III相試験 (登録中)	AtTEnd (ENGOT-en7) TC+Placebo vs TC+Atezolizumab 第III相試験 (登録中)	
Stage IIIC	頸部間質浸潤症例では単純子宮全摘に 替わり広汎または準広汎子宮全摘術。 漿液性癌・明細胞癌症例、腹水細胞診陽性症 例に対して大網切除術追加。			RUBY (ENGOT-en6) TC vs TC+Dostarlimab 第III相試験 (登録中)	
Stage IVA	化学療法・放射線療法・姑 息的手術療法			NRG-GY018 TC vs TC+Pembrolizumab 第III相試験 (登録中)	Keynote-775 前治療歴のある進行再 発症例 Lenvatinib+ Pembrolizumab vs 単剤 第III相試験(追跡中)
Stage IVB			JGOG2046 寛解導入化学療法後腫瘍摘出手術に關 するFeasibility study (試験終了)	LEAP-001 (ENGOT-en9) Lenvatinib+Pembrolizumab vs TC 第III相試験 (登録中)	
再発	化学療法・放射線療法・手術療法 オプション 類内膜癌G1またはプロゲステロン受容体 陽性: 黄体ホルモン療法		特殊組織型 NRG-UC1972 HER2過剰発現のある漿液性癌 CAN-STAMP 漿液性癌 or p53変異型 ROCSAN(ENGOT-en8) 進行再発癌肉腫(子宮/卵巣) RAIMBO(ENGOT-en14) 分子プロファイル別術後治療	GOG-0286B TC vs TC+Metformin 第II/III相試験(追跡中)	
	MSI-H腫瘍: ペムブロリズマブ			SIENDO (ENGOT-en5) IV期, 再発, 再々発症例の維持療法 Selinexor vs placebo 第III相試験 (登録中)	

子宮体癌基本手術: 単純子宮全摘術+両側付属器切除術
後腹膜リンパ節手術: 骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清

TC: パクリタキセル+カルボプラチン
ddTC: パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎

卵巣がん治療開発マップ 2021.9

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/適応外薬
Stage IA Stage IB Stage IC	<p>Stage IA-IB 明細胞腺癌を除く 分化度G1: 卵巣癌基本手術 +後腹膜リンパ節手術</p> <p>Stage IA-IB 明細胞腺癌または 分化度G2-G3、 Stage IC-IIA:</p> <p>卵巣癌基本手術+後腹膜リンパ節手術 +術後補助化学療法(TC療法)</p>	<p>JCOG1203 妊孕性温存治療 患側付属器摘出+大網部分切除 +後腹膜リンパ節手術 +腹腔内細胞診 ±対側卵巣生検±腹膜生検 +術後補助化学療法(TC療法) 2014.3.~</p>	<p>JGOG3020 (UMIN000008481) Stage IA~IC: 術後補助 化学療法 あり vs なし 第III相試験 2012.7.~</p>	<p>低異型度漿液性癌 /高分化類内膜癌 に アロマターゼ阻害 薬/リユープリン/ タモキシフェン</p>
Stage IIA Stage IIB Stage IIIA Stage IIIB Stage IIIC Stage IVA Stage IVB	<p>Stage IIB~IV: 卵巣癌基本手術+ 可及的転移巣切除 +後腹膜リンパ節手術 +術後補助化学療法 (TC療法) オプション III期以上で、 (Bev併用+維持) (ddTC療法) (BRCA変異陽性でOlap 維持) (HRD陽性でBev併用 →Olap+Bev維持 (Niraparib維持)</p> <p>(臨床的に) Stage IIIC以上 術前化学療法も選 択可。</p>		<p>KEYLYNK-001/ENGOT- ov43 (NCT03740165) 周術期化学療法+維持療法 TC+Bev→Bev+ベムプロリスマブ +Olap vs. TC+Bev→Bev+ベムプロリスマブ vs TC+Bev→Bev 第III相試験2018.12.~</p> <p>ATHENA (NCT03522246) 周術期化学療法+維持療法 ルカバリブ+ニボルマブ vs. ルカバリブ vs ニボルマブ vs Placebo 第III相試験 2018.5.~</p> <p>DUO-O (NCT 03737643) 周術期化学療法+維持療法 TC+Bev→Bev vs TC+Bev+Durva→Bev+Durva vs. TC+Bev+Durva→Bev+Dur va+Olap 第III相試験2019.1.~</p> <p>SUNNY (NCT02859038) 手術先行vs 化学療法 先行 第III相試験 2015.12.~</p> <p>TRUST (NCT02828618) 手術先行vs 化学療法 先行 第III相試験 2016.7.~</p>	<p>ベリバリブ、 アテゾリズマブ、 デュルバルマブ アベルマブ タラゾパリブ ルカバリブ ニボルマブ</p> <p>低異型度漿液性癌/ 高分化類内膜癌に アロマターゼ阻害薬 /リユープリン/タモ キシフェン</p>
プラチナ抵抗性	<p>リポソーマルドキソルピシン*、トポテカン*、 ゲムシタピン、イリノテカン、エトポシド、 毎週投与パクリタキセル* *オプションでBev併用</p>		<p>NRG-GY005(COCOS)(NCT02502266) セディラニブ+Olap vs セディラニブ vs Olap vs 単剤化 学療法 第II/III相試験 2016.2.~</p>	<p>セディラニブ、 アテゾリズマブ</p>
プラチナ感受性	<p>TC*、ゲムシタピン+カルボプラチン*、 リポソーマルドキソルピシン+カルボプラチン *オプションでBev併用。Olap維持。Niraparib維持。 HRD陽性かつ3レジメン以上の治療歴を有する症例で Niraparib単剤</p>		<p>ENGOT-OV38(NCT03106987) OReO試験、PARP投与後再発Olap vs. Placebo ランダム化第II相試験</p>	<p>セディラニブ、 アテゾリズマブ、 ニラパリブ ニボルマブ</p>

卵巣癌基本手術：単純子宮全摘術+両側付属器切除術+大網切除術
後腹膜リンパ節手術：骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清

TC：パクリタキセル+カルボプラチン、Bev：ベバシズマブ、Olap：オラパリブ
ddTC：パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎、Durva：デュルバルマブ